

令和5年度 静岡県立清水特別支援学校 道徳教育全体計画

関係法令
日本国憲法
教育基本法
学校教育法
学習指導要領

教育理念
<p>児童生徒一人一人を大切に、児童生徒が夢を持って可能性を伸ばし、地域とあゆむ中、自分らしくかがやく人になることを支援する。学校、保護者、地域は、児童生徒の地域参加へのあゆみを支援することをとおし、個々の育ちへの喜びを共有し、自らも成長しかがやく人になることをめざす。</p> <p>このことを「ともにあゆみ、ともにかがやく」という言葉で表し、「地域に遊び、学び、参加する」を共通主題として、教育の各段階での支援の内容、方法を具現化する。</p>



学校教育目標
<p>『ともにあゆみ ともにかがやく』</p> <p>児童生徒一人一人が夢を持って可能性を伸ばし、地域で自分らしく生きることをみんなで支援する。</p>



学部の目標		
小学部	中学部	高等部
<ul style="list-style-type: none"> 友達と一緒に仲良く活動する。 自分の気持ちを伝えたり、誘いを受け入れたりする。 興味関心を持ち、自分から人や物にかかわる。 身の回りのことを自分でする。 思い切り身体を動かし活動する。 	<ul style="list-style-type: none"> 目的、目標に向かって仲間と協調、協力して取り組む 自分の気持ちを適切に伝え、周りからの意思表示を受け止めることができる。 仲間や学校、地域のために活動することに喜びをもつ。 社会生活に必要な基礎的技能や態度を身につける。 最後までやり遂げるたくましい心と体をつくる。 	<ul style="list-style-type: none"> 将来の社会生活に必要な基本定生活習慣を身に付ける。 【生活する力】（体力の向上・健康の維持増進） 自分の行動に責任を持ち、周りの人と協調して活動する。 【かかわる力】（相手への思いやり、場や人に応じた言動） 働くことへの理解を深め、働く意欲と態度を身に付ける。 【はたらく力】

道徳教育の目標			
生きる意欲を高め、明るい生活態度を養うとともに、健全な人生観の育成を図る。経験の拡充を図り豊かな道徳的心情を育て、道徳的判断や行動ができるようになる。			
小学部	中学部	高等部	
「自分のやるべきことを行う」「友達と仲良くし、助け合う」「進んでみんなのために働く」「みんなで楽しい学級をつくる」「約束やまもりを守る」など、生活に結びついた内容を具体的に活動できるようにする。	自己理解、他者理解、集団参加、社会や環境への関心を高め、よりよく生活しようとする事ができる。	社会生活を健全に過ごせるよう、人間関係の形成や問題解決の力を育てる。	
小学部	中学部	高等部	
<p>日常生活の指導 基本的な生活習慣や社会生活に必要なことを身につける。</p> <p>遊びの指導 ものや人とのかかわりを広げる。</p> <p>生活単元学習 仲間とかかわり、主体的に活動する。</p> <p>国語、算数 生きるために必要な基本的な知識を身につける。</p> <p>図画工作、音楽 美しいものに触れ、周りのことに興味を持つ。自分を表現する。</p> <p>体育 生活上での基本的な動きを入れた題材や健康課題の解決などを学ぶ。体づくり、動きづくりを行う。</p> <p>特別の教科道徳 学校生活全般を通して指導する。具体的な場面で、その場に合わせた指導を大切にす。実際の体験を通して行う。</p>	<p>日常生活の指導 自分のことに自ら取り組む。仲間と主体的な生活を送る。</p> <p>生活単元学習 自分から取り組む意欲や行動力を高める。公共のルールを知る。</p> <p>作業学習 仲間と協力して活動する力を身に付ける。仕事に向かう態度を身につける。</p> <p>国語、数学 言語や数などの知識を生活に生かす。人、物と関わる、話す、伝えることを広げる。</p> <p>美術、音楽 美しいものに感動する心を育てる。表現の楽しさを味わう。</p> <p>保健体育 主体的に体力づくりに努める。健康・安全に関する知識、技能を高めて命の大切さを知り、生活に生かす。</p> <p>特別の教科道徳 自他の理解や集団参加、社会や環境への関心を高める。道徳の内容項目から、その時期重点を決め、学校生活全般を通して指導する。行動を自分で振り返ったり判断したりする機会を大切にす。</p>	<p>日常生活の指導 身の回りの整理整頓、身だしなみ、マナー社会生活上のルールの遵守について知識、技能を高める</p> <p>生活単元学習 公共のルールを守り公共の施設を活用する環境学習を通して自然や平和の大切さを学ぶ。生活を送るうえで遭遇する課題を、仲間と共に主体的に解決する。</p> <p>作業学習 作業を通し、社会生活に必要な力を高める。地域の資源を活かした活動を通し、実践的な態度や技能を養う。</p> <p>国語・数学 聞く、話す、書くなどの国語的な知識や、数、量などの数学的な知識を高め、地域生活で実践的に使えるようにする。</p> <p>家庭 環境、衣食住、健康、安全について調べたり、体験的に学習したりして将来の家庭生活につなぐ。</p> <p>美術、音楽 芸術鑑賞、表現の喜びを味わう。</p> <p>保健体育 体力、持久力、筋力、調整力を高め、現在の生活や生涯学習につなぐ。自他の健康、安全、安心について、体、心人との関係性を学ぶ。</p> <p>職業 働くことの意義を理解し、職業生活に必要な実践的な能力を高める。</p> <p>特別の教科道徳 各教科を関連させながら、学校生活全般を通して指導する。必要に応じて単元を組む。</p>	
各教科	各教科	各教科	
領域別	領域別	領域別	
<p>特別活動 教師や友達と一緒に活動することを通して友達とのかかわりや仲間意識、責任感等を持つ。</p> <p>自立活動 自立に向け、個々の課題に取り組む。</p>	<p>特別活動 同年齢の人との活動を通して、お互いを認め合う。</p> <p>自立活動 自分の生活上の課題を生徒自身が解決したり、達成したりする。</p>	<p>特別活動 仲間との関係や、自分の役割を意識し、集団社会で生きる力を育てる。</p> <p>自立活動 認知的、精神的、身体的な個々の課題に対し、生徒自身が主体的に取り組み、自ら生活の質を高める。</p>	
総合的な学習の時間(中学部)	総合的な学習の時間(中学部)	総合的な学習の時間(中学部)	
	自分の身の回りの「働くこと」に興味を持ち、自分の進路や生き方を考える。自分のくらしに必要な地域の場所を知り、自分から「行きたい」「やりたい」という気持ちをもって活動することができる。		
総合的な学習の時間(高等部)	総合的な学習の時間(高等部)	総合的な学習の時間(高等部)	
	他の地域、文化、芸術等を知り、興味を持つ。		環境、自然、国際理解、平和、防災という視点で学びを広げ、深め、実践に結びつける。